

INFORMATION

No. 2020. 15
2020年8月

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内いたします。
当センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年8月31日(月) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

検査項目一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	子コード	名称	基準値 (単位)	備考
なし	4242	MAC抗体	4243	判定	陰性	本検査は定性検査です。抗体濃度を参考値としてご報告いたします
			4244	抗体濃度	0.7未満 (U/mL)	

■ 検査中止項目

項目コードNo.	検査項目	備考
4258	MAC抗体	2020年8月29日(土)ご依頼分をもって受託中止とさせていただきます。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

● MAC 抗体（抗酸菌抗体定性）

肺 MAC 症の診断補助に有用な検査です。

肺 MAC (*Mycobacterium avium* complex) 症の確定診断は臨床症状や画像診断法、細菌学的検査などを総合しておこないます。関連学会より診断基準が出されていますが、良質な臨床検体が得られないなどの理由から、細菌学的診断基準を満たすまでに数ヶ月以上を要する症例が多いことなどが問題となります。

本検査は、血清中の MAC 壁抗原 [glycopeptidolipid (GPL)-core] に対する IgA 抗体を測定することにより、肺 MAC 症の補助診断が可能です。GPL-core は MAC 壁の主要な構成成分であり、MAC 以外の主要な肺抗酸菌感染の病原体である *M. tuberculosis* や *M. kansasii* には存在しないため、MAC に特異的な血清診断の抗原として用いられています。日本では非結核性抗酸菌 (nontuberculous mycobacteria : NTM) による呼吸器感染症の約 89% が MAC であるという報告もあり、近年急速に増加傾向を示しています。

血清診断を診断補助として使用することで、診断が迅速、容易になることが期待されています。

▼疾患との関連

肺 MAC 症

▼関連する主な検査項目

MAC 核酸同定 [TRC]
結核菌群核酸同定 [TRC]

▼検査要項

検査項目名	MAC 抗体（抗酸菌抗体定性）
項目コードNo.	4242
検体量	血清 0.5 mL
容器	① 血清用真空採血管
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	5~7日
検査方法	ELISA
基準値	陰性 0.7 未満 (U/mL)
検査実施料	116 点 (「D012」抗酸菌抗体定性「17」)
判断料	144 点 (免疫学的検査判断料)
備考	本検査は定性検査です。抗体濃度を参考値としてご報告いたします。

●参考文献

Kitada S, et al : AMERICAN JOURNAL OF Respiratory and Critical Care Medicine 177 (1) : 793~797, 2008. (検査方法参考文献)

北田 清悟, 他 : 呼吸器内科 27 (1) : 18~23, 2015. (臨床的意義参考文献)